



平成30年6月分 大分税関支署管内貿易概況

平成30年8月14日
門司税関 大分税関支署

県全体の貿易額

輸出額は670.7億円、前年同月比12.0%増、4か月連続のプラス

映像機器、銅及び同合金、鉄鋼などが増加

船舶類、有機化合物などが減少

輸入額は936.2億円、前年同月比5.2%増、5か月連続のプラス

銅鉱、液化石油ガス、揮発油などが増加

鉄鉱石、液化天然ガスなどが減少

主要品目

(単位：百万円、%)

輸 出	価 額	前年同月比	構成比	輸 入	価 額	前年同月比	構成比
有機化合物	5,682	76.2	↓	鉄鉱石	17,075	73.1	↓
鉄鋼	20,225	105.6	↑	銅鉱	25,209	125.6	↑
銅及び同合金	12,229	156.1	↑	石炭	14,874	100.8	↑
事務用機器	6,350	80.0	↓	原油及び粗油	8,256	121.7	↑
映像機器	11,183	382.9	↑	揮発油	8,127	143.4	↑
船舶類	5,372	71.0	↓	液化天然ガス	5,708	63.4	↓

港（通関官署）別の状況（詳細は、別添「港別外国貿易概況」参照）

大 分）輸出は612.1億円、前年同月比10.6%増。映像機器、銅及び同合金などが増加、船舶類などが減少
輸入は927.5億円、前年同月比5.0%増。銅鉱、液化石油ガスなどが増加、鉄鉱石などが減少

佐 伯）輸出は20.9億円、前年同月比46%減少。船舶類が減少、木材が増加
輸入は3.9億円、前年同月比23%減少。石こうが全減、植物性油かすが減少、植物性原材料が全増

津久見）輸出は37.8億円、前年同月比5.4倍。船舶類が増加、セメント、石灰石が減少
輸入は4.9億円、前年同月比3.4倍。石炭が増加、アルコール飲料が減少

大分 輸出実績なし
空港）輸入は0.4百万円、前年同月比全増

港 名（通関官署）

(単位：百万円、%)

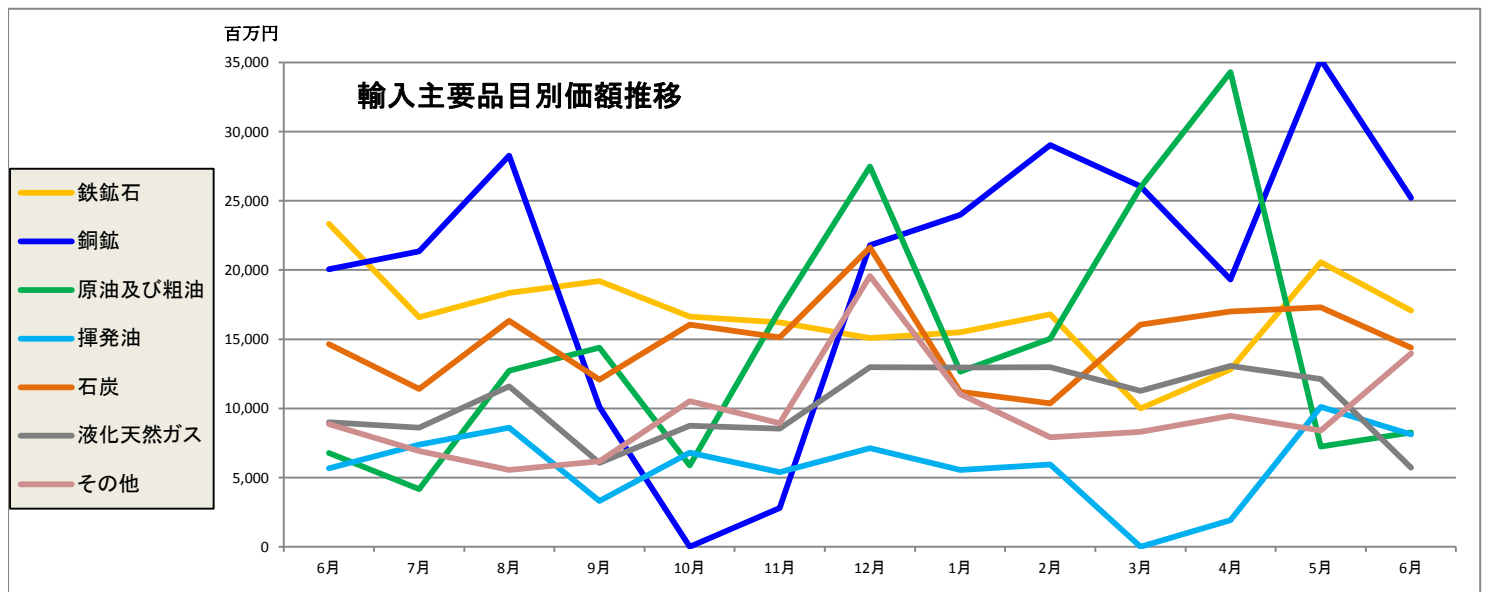
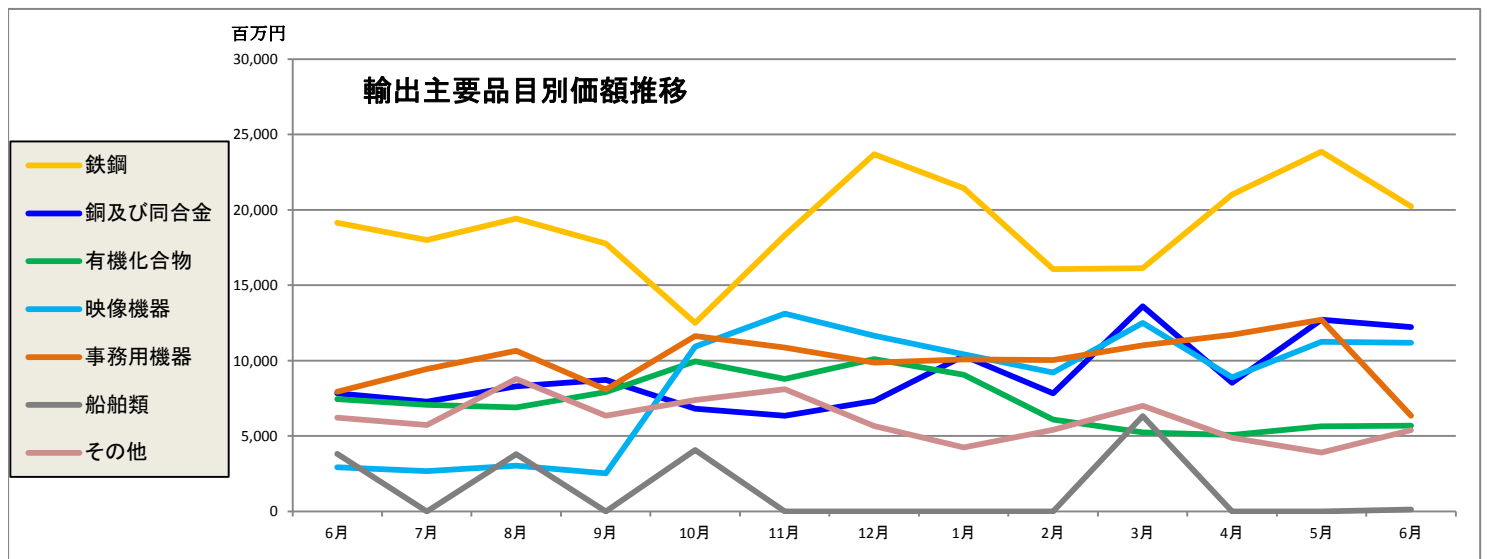
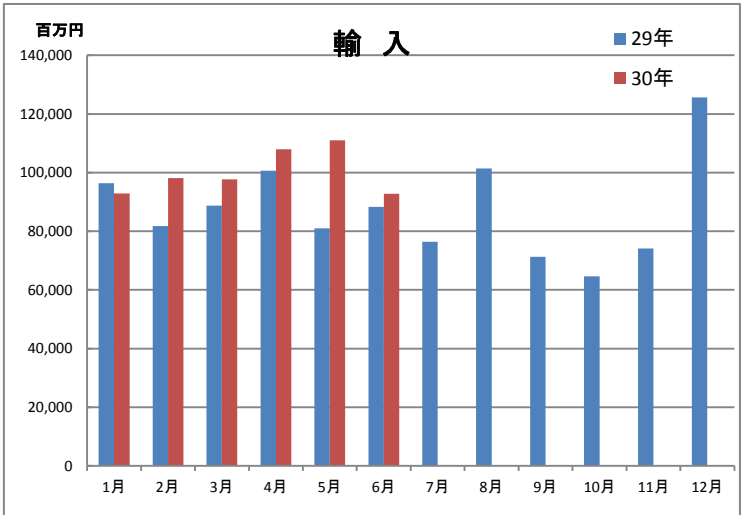
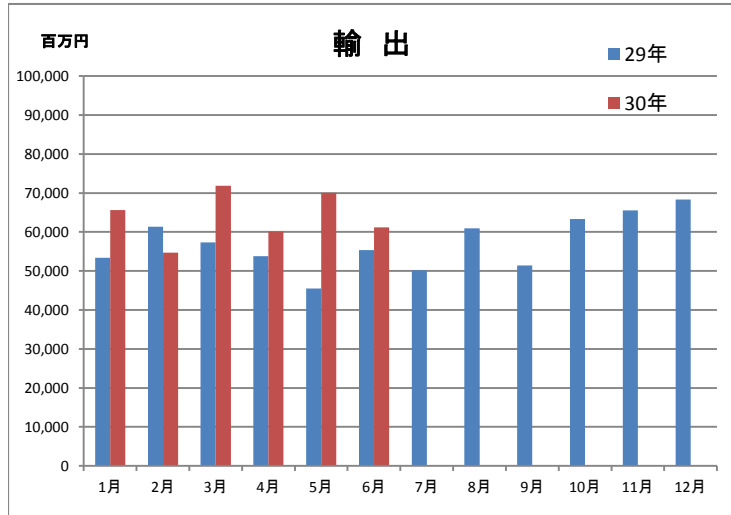
区 分	輸 出				輸 入				差引額	
	価 額	前年同月比			価 額	前年同月比			出・入超	価 額
大 分(大 分)	61,206	110.6	↑	4か月連続のプラス	92,746	105.0	↑	5か月連続のプラス	入超	31,539
佐 伯(佐 伯)	2,086	54.3	↓	2か月ぶりのマイナス	387	76.7	↓	2か月連続マイナス	出超	1,699
津久見(津久見)	3,781	537.2	↑	2か月ぶりのプラス	486	341.6	↑	2か月ぶりのプラス	出超	3,296
大分空港(大分空港)	-	-			0	全増	↑	8か月ぶりのプラス	入超	0
大 分 県	67,074	112.0	↑	4か月連続のプラス	93,619	105.2	↑	5か月連続のプラス	入超	26,546

※ 港別貿易額は、各官署の通関額合計による。また、大分の実績には佐賀関港・中津港の実績を含む。

※ 大分県の価額欄は、各港毎の千円単位までの合計数値から四捨五入で算出。

※ 輸出は確報値、輸入は9桁速報値による。

大分港貿易額の推移



この内容を引用されるときは、大分税関支署発表によると付記してください。

本資料に関する問合せ先：大分税関支署 管理課
シロイ クロイ

★ 密輸ダイヤル(24時間受付)【0120-461-961】

TEL 050-3539-3300

FAX 097-524-0067

ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/moji/>
YouTube 税関チャンネル <http://www.youtube.com/user/mof>